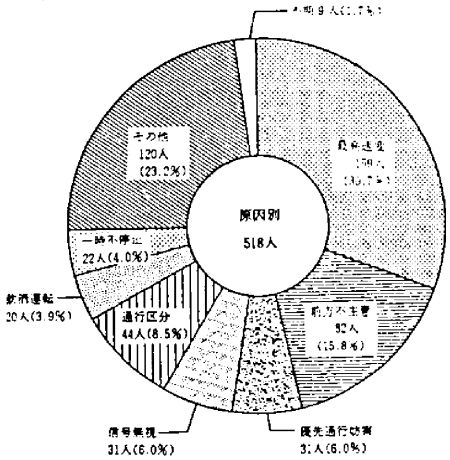
134. 交 通 事 故

平成3年中に県内で発生した交通事故は、発生件数25,774件（対前年比3.1%増）、死者数518人（同2.0%増）、傷者数33,455人（同3.1%増）となった。

原因別についてみると、前方不注意等の安全運転義務違反が11,362件（44.1%）で最も多く、次いで交差点安全進行義務違反2,368件（9.2%）、優先通行違反2,175件（8.4%）となっている。

原因別死亡事故発生状況



(1) 交通事故件数と被害状況

年	件数			死傷者数		
	総数	車両による原因	歩行者による原因	総数	死者数	傷者数
昭和62年度	20 843	20 561	282	26 994	452	26 542
63	23 010	22 777	233	29 995	456	29 539
平成元	25 718	25 494	224	33 904	483	33 421
2	24 995	24 865	130	32 950	508	32 442
3	25 774	25 578	196	33 973	518	33 455

資料 県警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数　　平成3年

原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
総数	25 774	100.0%	最高速度	703	2.7%
車両によるもの	25 578	99.2	歩行者妨害	764	3.0
安全運転義務違反	11 362	44.1	右側通行	863	3.3
前方不注意	5 145	20.0	右折違反	228	0.9
安全不確認	2 689	10.4	優先通行	2 175	8.4
動静不注視	2 299	8.9	追い越し	275	1.1
安全速度	144	0.6	車間距離	258	1.0
ブレーキ操作不適	668	2.6	左折違反	574	2.2
ハンドル操作不適	230	0.9	過労運転	15	0.1
その他	187	0.7	その他	2 202	8.5
徐行	1 216	4.7	歩行者によるもの	196	0.8
交差点安全進行違反	2 368	9.2	飛び出し	33	0.1
信号無視	1 149	4.5	車両の直前直後横断	35	0.1
酒酔い	176	0.7	信号無視	99	0.4
指定場所一時不停止等	1 250	4.8	その他	29	0.1

資料 県警察本部「交通白書」